



伊香賀 俊治 氏

講演会

参加無料

T O S H I H A R U I K A G A S E M I N A R

2023

8月22日(火) 14:30 ~ 16:00

申込み：裏面「参加申込書」にご記入のうえ、
メール (sumaikyo-1952@fukuoka.email.ne.jp)
またはFAXにてお申し込み下さい。

博多サンヒルズホテル 2階 瑞雲の間

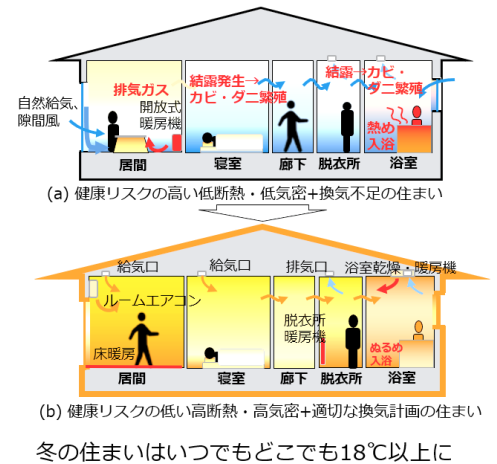
福岡市博多区吉塚本町13-55



住宅の温熱環境と健康の関連
↳ 住環境が脳・循環器・呼吸器・運動器に及ぼす
影響に関する調査から

講演概要

世界保健機関 (WHO) は、2018 年 11 月に、住まいの冬季最低室温 18℃ 以上、住まいの新築・改修時の断熱工事、夏季室内熱中症対策などを各国に勧告した。その勧告は、2021 年 3 月の「住生活基本計画 (全国計画)」に反映され、2023 年 5 月に厚生労働省から公表された「健康日本 21 (第三次)」基本方針にも住宅・建築分野との連携の重要性が盛り込まれたところである。本講演では国土交通省「断熱改修等による住まいの改善が居住者の健康に与える影響に関する 2 千世帯・4 千人規模の全国調査」から得られた知見・得られつつある知見など最新の研究成果を紹介する。



講師プロフィール

伊香賀 俊治 (いかが としはる)

慶應義塾大学 理工学部 教授

国土交通省補助事業 スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 幹事 兼 調査・解析小委員会 委員長



1959 年東京生まれ。1981 年早稲田大学理工学部建築学科卒業、同大学院修了。(株) 日建設計 環境計画室長、東京大学助教授を経て、2006 年慶應義塾大学理工学部教授に就任、現在に至る。専門分野は建築・都市環境工学、博士 (工学)。日本学術会議連携会員、日本建築学会副会長、日本 LCA 学会副会長を歴任。主な研究課題は、『住環境が脳・循環器・呼吸器・運動器に及ぼす影響実測と疾病・介護予防便益評価』。著書に『“生活環境病” による不本意な老後を回避する-幸齢住宅読本-』など。

参加申込書

こちらにご記入のうえ、メール (sumaikyo-1952@fukuoka.email.ne.jp) または FAX (092-643-3737) にてお申し込み下さい。

送信者氏名 :	TEL :
会社名 (所属団体名)	(ふりがな) 参加者氏名



- ・ JR 鹿児島本線 吉塚駅より徒歩 200m 3 分
- ・ 地下鉄馬出九大病院駅 4 番出口より 700m 7 分
- ・ 西鉄バス吉塚営業所となり